

問1 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？

1. 島原の乱 2. 応仁の乱 3. 元寇 4. 文禄・慶長の役

問2 安土桃山時代に、千利休が大成させた、静かな空間で茶を楽しむ様式を何という？

1. 能楽 2. 連歌 3. 歌舞伎 4. わび茶

問3 バテレン追放令により、国外追放を命じられた者は何という？

1. 修道女 2. 司祭 3. 宣教師 4. 修道士

問4 ヨーロッパ諸国が新しい航路を切り開き、海外進出が活発になった時代を何という？

1. 大航海時代 2. 宗教改革 3. 産業革命 4. 市民革命

問5 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？

1. フランシスコ会 2. ベネディクト会 3. ドミニコ会 4. イエズ会

問6 検地によって解体された、中世からの複雑な土地制度を何という？

1. 班田収授法 2. 荘園制度 3. 律令制度 4. 封建制度

問7 アフリカ大陸の南端に位置し、大航海時代の探検家たちがインドを目指す際に通過した岬を何という？

1. スエズ運河 2. マゼラン海峡 3. 喜望峰 4. パナマ運河

問8 16世紀のヨーロッパで、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人物は誰？

1. ツヴィングリ 2. エラスムス 3. マルティン・ルター 4. カルヴァン

問9 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？

1. ポルトガル 2. スペイン 3. オランダ 4. イギリス

問10 安土桃山時代に、南蛮貿易で入手することで軍事力を高めようとした武器は何？

1. パン 2. 鉄砲 3. 活版印刷術 4. キリスト教

問11 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？

1. 平泉 2. 鎌倉 3. 京都 4. 江戸

問12 織田信長や豊臣秀吉の時代に、大名や豪商の富を背景に栄えた文化を何という？

1. 元禄文化 2. 天平文化 3. 北山文化 4. 桃山文化

問13 安土桃山時代から江戸時代にかけて、日本とポルトガルやスペインなどとの間で行われていた貿易を何という？

1. 南蛮貿易 2. 日宋貿易 3. 朱印船貿易 4. 勘合貿易

問14 15～16世紀にヨーロッパ諸国がアジアへ向かう新しい航路を開拓する目的の一つであった、高値で取引されていた産品を何という？

1. 茶 2. 陶磁器 3. 香辛料 4. 絹織物

問15 16世紀のヨーロッパで勢力を拡大し、カトリック教会の自己改革を促した宗派を何という？

1. 聖公会 2. プロテスタント 3. カトリック教会 4. 正教会

答え合わせ・解説

問1	答え 4 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問2	答え 4 わび茶	千利休は、限られた道具の中で心の交流を大切にする「わび茶」を完成させました。質素ながらも洗練された美意識は、当時の戦国武将たちの間でも高く評価されました。
問3	答え 3 宣教師	宣教師（バテレン）は、日本で教会を建て、学校を設立してキリスト教の教えを広めました。しかし、秀吉は日本人が信徒になることや、寺院が破壊されるなどの影響を嫌い、彼らを国外へ追い出しました。
問4	答え 1 大航海時代	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峰経由や西回り航路を開拓しました。これにより、遠く離れた地域間での直接貿易が可能になり、キリスト教の布教も世界規模で拡大しました。
問5	答え 4 イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問6	答え 2 荘園制度	豊臣秀吉は、こうした古い階層的な土地所有関係を否定しました。土地ごとに耕作する農民一人を名主（なぬし）として登録し、その農民が年貢を納める責任を持つ「一地一作人」の原則を打ち立てました。これにより、貴族や寺社の特権的な収益は失われました。
問7	答え 3 喜望峰	1488年にポルトガルのディアスがこの岬に到達したことで、アフリカ南端の通過が可能であることが証明されました。その後、バスコ・ダ・ガマがここを通りインドへ到達したため、「希望に満ちた岬」として喜望峰と名付けられました。
問8	答え 3 マルティン・ルター	ドイツの神学者マルティン・ルターは、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。彼は聖書をドイツ語に翻訳し、広く一般の人々が聖書を読めるように努めました。
問9	答え 1 ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問10	答え 2 鉄砲	鉄砲はポルトガル人によって種子島に伝えられました。大名たちは、南蛮貿易を通じてこの鉄砲を大量に入手し、足軽に持たせることで集団戦法を確立しました。この技術は、後の信長による長篠の戦いなどでも活用されました。
問11	答え 3 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。
問12	答え 4 桃山文化	桃山文化は、大名や新興の豪商の財力を背景に、極めて華やかで壮大なのが特徴です。代表例として姫路城などの城郭建築、狩野派による障壁画、千利休が完成させた茶の湯などがあります。
問13	答え 1 南蛮貿易	日本は銀や銅を輸出し、代わりに鉄砲、火薬、生糸、キリスト教などを輸入しました。特に石見銀山などで産出された銀は世界的に高く評価され、日本は世界有数の銀の生産国として国際的な経済ネットワークに組み込まれました。この貿易によって西洋文化が急速に流入し、当時の生活や技術に大きな影響を与えました。
問14	答え 3 香辛料	胡椒（コショウ）やクローブなどの香辛料は非常に高価であり、当時のヨーロッパの人々にとって経済的な価値が極めて高いものでした。しかし、それまでアジアとの交易はイスラム商人やイタリアの都市国家が独占していたため、ヨーロッパの国々は自ら直接アジアへ向かう新しい航路の開拓を目指しました。
問15	答え 2 プロテスタント	16世紀、ドイツのルターらが始めた宗教改革により、多くの信者がカトリック教会から離脱し、新たにプロテスタントとして結集しました。これに対抗するため、カトリック教会内部でも自己改革が進められ、イエズス会による海外への布教活動が活発化しました。